

2024年 12月6日(金)

午後1時~3時半(開場12時半)

@矯風会館1階ホール(裏面に地図)



講演

家族のゆくえを考える

~カウンセリングの経験から~

講師: 信田さよ子

(日本公認心理師協会会長、原宿カウンセリングセンター顧問ほか、裏面にプロフィール)

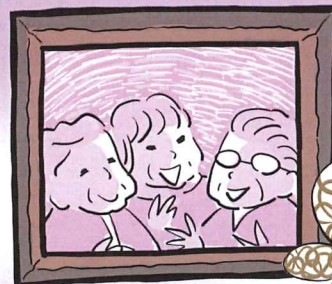


矯風会は1886年の創立以来、女性の人権向上をめざして活動してきました。この度お招きする信田さよ子さんは、カウンセラーとして多くの方々の語りに耳を傾ける中で、家族の問題に向き合ってこられました。個人の生きづらさは社会の構造的問題とつながっていると言われます。今も社会に根強く残る家父長制的な家族観は、女性たちの生きづらさにつながっていないでしょうか。信田さんのお話を通して、「女性と子どもが安心して生きられる社会」実現への希望を見出したいと思います。

講演に先立ち、「祈りと賛美のとき(短い礼拝)」が持たれます。

クリスチャンでない方もご参加歓迎です。

祈りと賛美のとき



メッセージ: 飯田瑞穂 (牧師、矯風会理事長)

ピアノ: 北村恵子 (日本リードオルガン協会会員、教会オルガニスト)

ヴァイオリン: 重見純子 (国立音楽大学大学院修了、ヴァイオリン指導者)

参加無料

(矯風会の女性と子どもの人権・福祉活動のため、募金箱を設置します。ぜひご協力ください。)

右のQRコード、ホームページ、または電話やメール(下記)でお申し込みください。定員(120名)になり次第、締め切りとさせていただきます。

主催: 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会 後援: 公益財団法人 愛恵福祉支援財団
お問合わせ: 矯風会事務局 電話 03-3361-0934 メール kyofukai@titan.ocn.ne.jp



信田さよ子 (講師)

1946年生まれ。お茶の水女子大学大学院修士課程修了後、駒木野病院勤務等を経て1995年原宿カウンセリングセンター設立、2021年5月で所長を引退し現在は顧問。アディクション、摂食障害、ひきこもりの本人とその家族、DV、子ども虐待、ハラスメントや性暴力の加害者・被害者などのカウンセリングを行ってきた。現在、日本公認心理師協会会長、日本臨床心理士会理事、NPO法人RRP研究会代表理事もつとめる。

著書に「アディクションアプローチ」「DVと虐待」「加害者は変わるか」「母が重くてたまらない」「アディクション臨床論」「家族と国家は共謀する」など多数。最新書に「暴力とアディクション」(青土社)、「心理臨床と政治」こころの科学増刊号責任編集(日本評論社)

主催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

1886年創立。日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々、特に女性と子どもへの支援につとめ社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

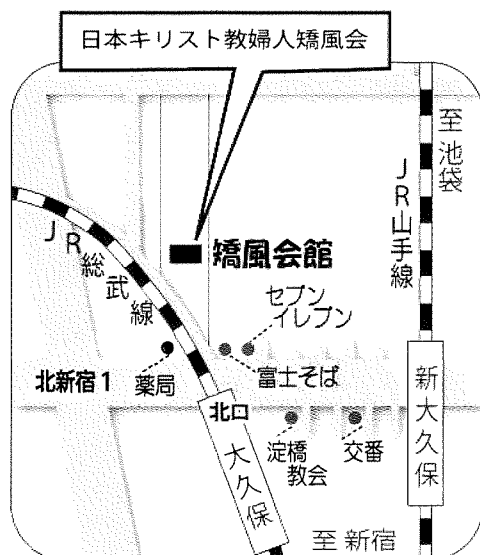
具体的には、武力によらない平和、女性・子どもへの性暴力問題、女性のアディクション(依存症)問題などをテーマとした講演会・学習会を開催。

国籍を問わない女性のための緊急避難施設「女性の家 HELP」の運営も行っています。

後援：公益財団法人愛恵福祉支援財団

キリスト教精神に基づき、健康で文化的な生活が営まれるように、互いに助け合って生きていく平和な社会建設に寄与していくことを理念とし、そのための活動を担う人々を育て、活動を支援しています。

1930年にキリスト教宣教師、ミスミルドレッド・アン・ペインが「愛恵学園」を設立、乳幼児の健康相談・保育、児童の健全育成などを行っていました。その後財団法人(2012年4月より公益財団法人)として、現在は海外研修支援や社会福祉を学ぶ大学院生への奨学金給付などを行っています。



JR 大久保駅北口下車 徒歩2分。
改札を出たら道路(大久保通り)を渡る。
ドラッグストアと富士そばの間の細い道に入る。
頭上にはJRのガードあり。
約20メートル先の右手の
クリーム色4階建ての建物が矯風会館。

JR 新大久保駅からは徒歩5分。

※会場の都合上、濡れた傘は入り口にてお預かりいたします。
ご了承ください。